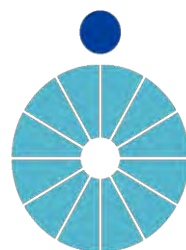


## 資料3

科学技術・学術審議会  
産業連携・地域支援部会  
大学等知財検討作業部会（第2回）  
H25.10.3

# JSTによる大学等発ベンチャー創出環境 整備に向けた検討

平成25年10月3日

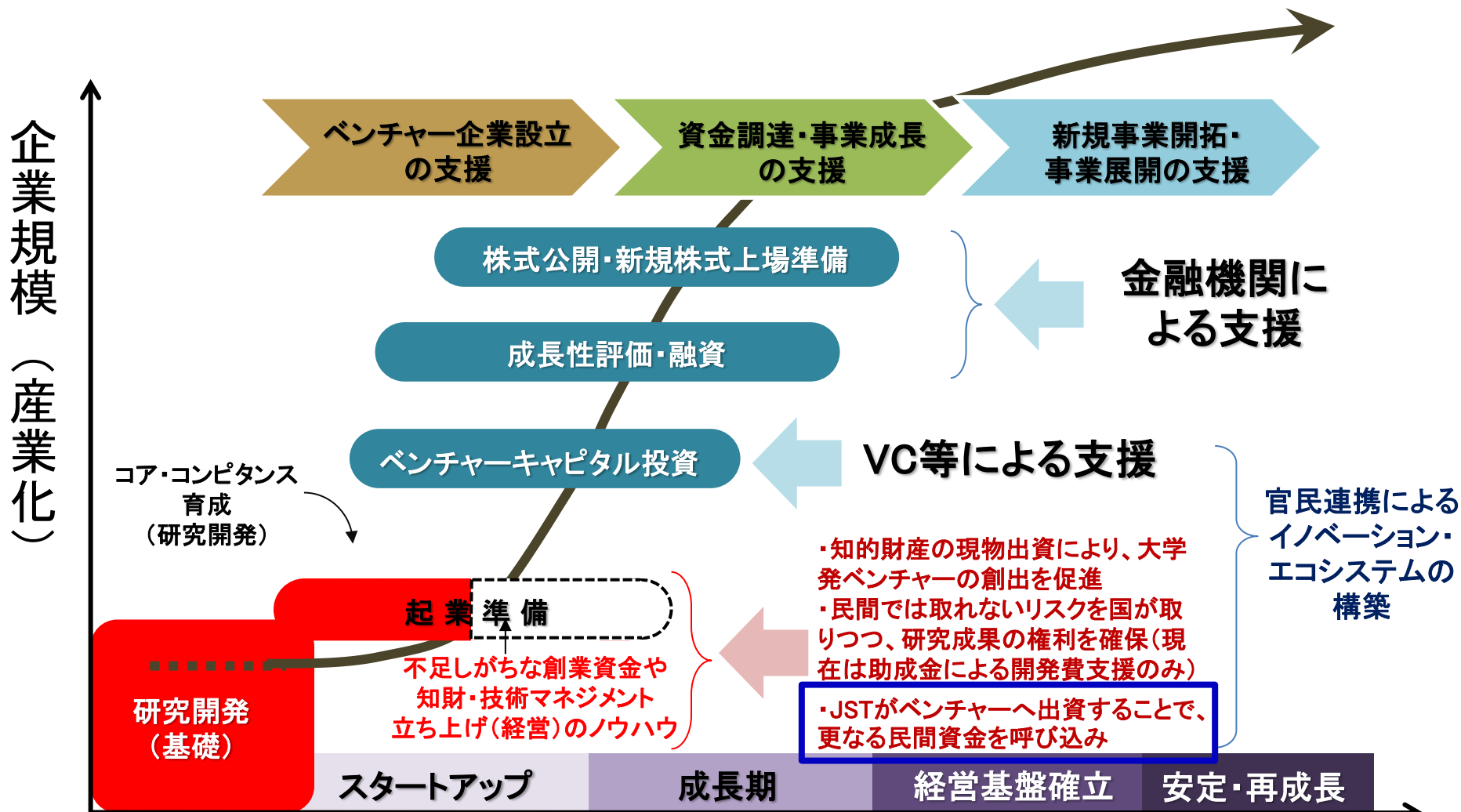


文部科学省

科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課

# 大学等の革新的技術を事業化につなげる仕組み(JST)

- 革新的な大学等の技術をイノベーションにつなげる観点から、ベンチャー・中小企業に対して、産学金連携により各フェーズに見合った支援が理想。特に創業初期の立ち上げにかかる研究開発・事業化支援の強化は、成果の最大化のために必要不可欠な状況。



# JSTによる大学等発ベンチャー創出環境整備に向けた検討

- 優れた研究成果をもとにした、大学等発ベンチャーの創出促進するために、JSTからベンチャーへの出資を可能とすることを検討
- 民間が手を出しづらい創業段階、アーリー段階のベンチャーを積極的に支援
- ライセンスに加えて新たに知的財産の現物出資を可能とすることで、JSTや大学の未利用特許の一層の活用促進を図る
- 出資に際して経営面等でもサポートすることで、大学等発ベンチャーの成長を支援

## 大学・研究セクター

大学

【保有知財】  
約14,000件

重要知財の  
集約・活用

JST

【保有知財】  
約6,000件

創業段階、アーリー段階のベンチャーを積極的に支援

金銭出資＋知財現物出資  
(金銭出資＋ライセンス)

ベンチャービジネス

未利用成果の  
活用促進

ライセンス  
譲渡

既存企業(中小・大)

大学等の特許の利用率の向上が課題

国内における業種別の特許利用率

